

令和 7年度 全国水生生物調査結果 集計用紙(記入例)

記入日 令和 7年 7月 7日

調査団体名		山形県環境科学研究センター		複数団体が合同で実施している場合は、代表的な団体名をひとつ記入し、他の団体名は代表的な団体の後ろに（ ）をつけて記入して下さい。	
市町村名		村山市		調査参加人数 ※ 指導者の人数も含みます。23 人	
調査担当者名		村山環		連絡先住所 〒 995-0024 村山市楯岡笛田3-2-1	
担当者連絡先		TEL 0237-52-3124		FAX 0237-52-3135 E-mail kankyou@suisaiseibutu.com	

指標生物（見つかった指標生物に○印、数が多かった上位から2種類(最大3種類)に●印をつけて下さい）							調査地点の概要 (生物を採取した場所の状況について記入して下さい)								
水質階級Ⅰ	1	アミカ類					調査河川名	山形川							
	2	ナミズムシ				○	調査地点名	村山橋							
	3	カワゲラ類					昨年度の調査状況 (昨年度調査に参加した方のみチェックして下さい)	今年の調査地点は昨年度と同じですか？ ■ 同じ場所で調査した 昨年度の水質階級は □ Ⅰ ■ Ⅱ □ Ⅲ □ Ⅳ □ ちがう場所で調査した							
	4	サワガニ						調査日時	令和 7 年 6 月 12 日 14 時 開始時刻を24時間で記入して下さい。(午後2時は14時)						
	5	ナガレトビケラ類						天 気	□ はれ ■ くもり □ 雨 調査時の天気をチェックして下さい						
	6	ヒラタカゲロウ類				○		水 温	15.0 ℃(小数点1桁まで記入して下さい)						
	7	ブユ類				●	川 幅	約 30.0 m 水の流れの幅を記入して下さい(小数点1桁まで記入できます)							
	8	ヘビトンボ				○	生物採取場所	□ 川を中心 ■ 上流から見て右岸 可能な範囲で記入ください □ 上流から見て左岸 採取した場所をチェックして下さい							
	9	ヤマトビケラ類						水 深	約 50 cm 採取した場所の平均的な水深を記入して下さい						
	10	ヨコエビ類				○			以下は、生物を採取した場所にあてはまるものをチェックして下さい。						
水質階級Ⅱ	11	イシマキガイ						流れのはやさ	□ 速い(毎秒60cm以上) ■ 普通(毎秒30～60cm) □ 遅い(毎秒30cm以下)						
	12	オオシマトビケラ					川底の状態		□ 頭大の石が多い □ こぶし大の石が多い □ 小石と砂 □ コンクリート ■ 砂と泥 □ 泥 □ コケ □ その他						
	13	カワニナ類				○		水のにおい	■ においは感じられない □ においが感じられる (ドブ、石油、薬のような不快感のあるにおい)						
	14	ゲンジボタル				●			水のにごり	□ 透明またはきれい ■ 少しにごっている □ 大変にごっている					
	15	コオニヤンマ				●				水質階級の判定	水質階級 I II III IV 1. ○印と●印の個数 5 4 1 1 2. ●印の個数 1 2 3. 合計(1欄+2欄) 6 6 1 1				
	16	コガタシマトビケラ類				○	この地点の水質階級は I です								
	17	ヒラタドロムシ類													
	18	ヤマトシジミ													
水質階級Ⅲ	19	イソコツブムシ類													
	20	タニシ類													
	21	ニホンドロソコエビ													
	22	シマイシビル													
水質階級Ⅳ	23	ミズカマキリ													
	24	ミズムシ				○									
	25	アメリカザリガニ				○									
	26	エラミミズ													
	27	サカマキガイ													
	28	ユスリカ類													
	29	チョウバエ類													

その他の生物(水生昆虫、貝、エビ・カニ類)			魚 類		
タニガワカゲロウ類	○	ハグロトンボ	アブラハヤ		
チラカゲロウ		ガガンボ			
ヒゲナガカワトビケラ類	○				
ニンギョウトビケラ類					
水草類		鳥 類		その他、気づいたこと	
				川が泡立っていた	